能代高校生と一緒に活動！

ジオパークでは、今春から能代高校科学部の生徒と協力した活動を進めています。科学部は、普段は自分たちが興味を持った科学的な内容を調べたり、実験観察活動を行っています。今年度は八峰町のガイド養成講習会に参加し、学んだ知識をガイドとして他の人に伝える活動を目指しました。今年度開催されたガイド養成講習会に計５回参加し、10月27日に日本ジオパークネットワーク全国大会のエクスカーションとして行われた八峰白神ツアーでは、実際に白瀑神社でガイドを務めていただきました。生徒が自分たちで調べたガイドは分かりやすくツアーの参加者に大変好評でした。

今回は、能代高校生がジオパーク活動に参加したことについての意見や感想を紹介します。能代高校生の参画は、八峰白神ジオパークにとっても幅広い活動につながります。今後もジオパークを部活動に活用するとともに、地域への普及啓発にも努めていただければと思います。

相澤　龍彦（二年）

今年の春からの一連のジオパークや白瀑神社についての活動を通して、今まで知らなかった八峰町の地形・地質、歴史、植生についての知識を知ることができ、理解が深まりました。また、そこで得た知識を日本ジオパーク全国大会で発表したり、白瀑神社についてガイドをしたり、発信することで、私たち能代高校科学部としても新たな一歩を踏み出すことができました。

私たちが調査したことは３つあります。一つ目は地形・地質についてです。八峰町は地質学的にとても珍しい土地であり、ジオパークとしてふさわしい土地であることが分かりました。二つ目の歴史の面では、八峰町は平安時代以前から古い文献に記録のある土地で、近世になってからは植林で苦労されたこと、三つ目の植生については、非常に多くの植物が生息しており、昔からそれらを活用する人々の知恵が受け継がれていることが分かり、驚きの連続でした。

これらの活動を体験することができたのは、八峰町の皆さまのご協力があったからこそです。八峰町の皆さまに感謝し、これからも意欲的に活動したいと思います。

鹿の浦展望台で八峰町の地形を学ぶ能代高校生。

鈴木　智輝（二年）

私は、今回のジオパークについての活動を通して「ジオパーク」というものを知ることができました。

ガイド講習会に参加し、二ツ森や留山などに行ったときには、たくさんの植物があり、初めて知る植物が多くてとても勉強になりました。また、ふきの葉を使ったコップの作り方を教わり、便利だと思いました。

そして講習会で学んだことを活かして、能代高校科学部として白瀑神社のガイドをさせていただきました。学校行事などが重なり、ガイドをするための準備はかなり大変でしたが、無事にガイドをすることができ、貴重な体験をすることができました。これからも能代高校科学部として、ジオパーク活動に取り組んでいき、またこういった機会があれば今回の経験を踏まえて、より良いものにしていきたいです。

白瀑神社でツアー参加者との集合写真。

八峰白神ジオパーク推進協議会
地域おこし協力隊　三輪　拓磨
〒018-2632
秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四-一
ぶなっこランド内
TEL 0185-77-3086